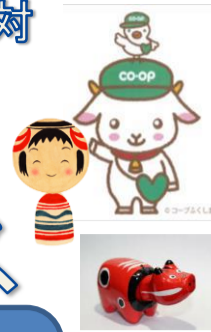


アルプス(ALPS)処理水海洋放出反対



署名(オンライン&署名用紙) 推進ニュース



みやぎ生協・コープふくしま

推進事務局 情報発信チーム

発行日 2021/10/13

No. 11

賛同署名総数は	25,843	人 人 筆
10/11まで		
*オンライン署名	4,097	
*署名用紙署名	21,746	

<https://www.change.org/Save-the-Ocean-fm>



スマホはごちらから

みやぎ生協・コープふくしまは
東京電力福島第一原発事故におけるアルプス処理水
(冷却水などの汚染水)の海洋放出に反対です。
反対署名運動へのご協力をお願いします。

オンライン署名は右QRコードで直接 署名サイトへアクセスできます。
★オンライン署名と併せ署名用紙での署名も行っています。HPまたは事務局へお問い合わせ願います。

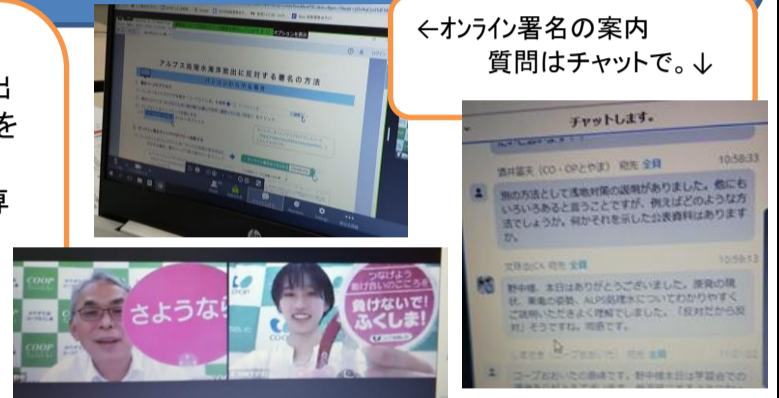
《広がる・つながる 学習会》

◇2021・9・9 コープおおいた オンライン学習会③ 16生協 参加者110名が参加されました。
7月から毎月開催してきたオンライン学習会3回目。(3回の参加者数は延べ43生協で222人)
参加者の増加から関心の高さが伺えます。
1回聞いただけではむずかしかったところも何度か聞くことで消化でき、理解度アップ!
繰り返し学習することの大切さを体感しています。学習を重ねることで腑に落ちていく感覚が気持ちいい!



参加者の感想

- ・放水しかない!という状況ではない事がわかりました。いくら問題がないと言っても必ず風評被害は出ますし、そもそも問題ないと言われている数値やデータも疑ってしまいますね。誰もが納得出来る方法をもっと考えてもらいたかったです。
- ・アルプス処理水の海洋放出に反対だから反対なんだ!という言葉で背中を押されました。私たちは専門家でもないのに難しいことは分かりませんが、今日の学習会で知った事実もあり、憤りを感じました。より知ろうとする姿勢は常に忘れないようにしたい。あらためてそう決意しました。
- ・福島から遠く離れた大分の生協さんの熱心な活動に心動かされました。これからも「フクシマ」での動向を厳しく見張り、福島の人々を長く支えていきたいと思えます。



←オンライン署名の案内
質問はチャットで。↓

◇大学生協連合会 参加者40名 2021・9・9

東日本大震災以降、毎年スタディツアーで福島を訪れてくださっている大学生協連。
今年はオンラインで学習会を実施してくださいました。講師はコープふくしま 副本部長です。
ALPS処理水海洋放出について「賛成」と「反対」それぞれの立場からの講演。
いろいろな意見、考え方があるなかで大学生がどう感じ何を思うか。
講演後のブレイクアウトルームでは、真逆の意見に触れた直後で困惑している様子も見られましたが「知らないうちに加害者になっている可能性があるかもしれない」「今まで知らなかったし、知ろうとしなかった」「海洋放出は政府のゴリ押し」「沖縄の問題と似ている」など率直な意見が聞かれました。



▶大学生協連 ふくしま被災地スタディツアー2018を振り返る

9月10日~12日、2泊3日のスタディツアーは専門家の先生の講義、被災地住民による紙芝居、コープふくしまによる被災地案内など内容盛りだくさん。同行すると大学生の感受性の豊かさ、感性の鋭さにいつも驚かされますが、今でも鮮明に覚えているのが「未来への責任」。被災地からホテルへ向かうバスの中で感想を話してもらったときに「私は未来にどれだけ責任が持っているのかなと思った」と発言してくれた子がいました。20歳前後の若者の口から発せられた言葉に、日本の未来が明るく感じた瞬間でした。

< 原発事故から10年を経てー福島の実状と課題を考える学習会 > 9・11

ふくしま復興共同センター主催の学習会がオンラインで開催され、福島大学の柴崎先生の講演と、みやぎ生協・コープふくしま副理事長 野中俊吉ふくしま県本部長が報告しました。

*野中本部長からは10年間の農産物・海産物に対する取り組みと署名活動への思いについてお話ししました。



*柴崎直明 福島大学共生システム理工学類教授の講演は原発廃炉の課題を地質学から考える、新たな視点からの学び。

地下水流入対策が不十分と指摘し
凍土壁よりも低コストで遮水できる
広域遮水壁案や地球上の水のお話など、目からうろこのお話でした。



地質・地下水から見た原発廃炉の課題

原子力規制委員会の新規規制基準(2013年7月)に、地質や地下水の基準がない
旧規制基準の「自然現象に対する考慮」(地震と津波)に新規規制基準で加えられたのは、火山と竜巻、森林火災だけ。
福島第一原発事故、とりわけ汚染水問題の教訓が活かされていない。
原発の再稼働を許さず、福島第一原発の廃炉をはじめ、全国各地の原発の廃炉を安全に進めていくためには、地質・地下水の視点を欠かすことはできない。

原発団研による新たな地下水流入対策の提案 → 長期的対策 → 広域遮水壁と集水井



*閉会の挨拶は今野順夫先生(元福島大学学長)。次の世代にどうい遺産を残すのかを考え、簡単に諦めないことが大切だと訴えました。

< 情報・お問い合わせ先 >

みやぎ生協・コープふくしま 福島県本体内
「アルプス(ALPS)処理水海洋放出に反対する署名」推進事務局
〒960-8566 福島県福島市森合字清水7番地 コープふくしま いずみ店2F
TEL024-557-1181 FAX557-5359 * mail :sn.f10243sn@todock.coop (根本)



< 編集後記 > erikoのつぶやき

『揚げバター』を知っていますか?
その名の通りバターを油で揚げたものです。
『揚げ饅頭』や『アイスクリームの天ぷら』など変わり種もすっかり定番化しましたが、ついにバター。脂を油で揚げる暴挙です。気になる作り方は、バターにホットケーキミックスの衣を付けて油で揚げるだけ。出来上がったものは平たく言うとバターinドーナツ。バター&ホットケーキなんておいしいに決まっています! あれ、でも、そもそもホットケーキってバターをつけて食べるもの。ってことはバターが外にあるか、中にあるかの違いでは?? 今まで外にあったバターをinするだけで魅惑的に感じる『揚げバター』。遊び心と発想の転換は大切ですね。

